

1/43
DIE CAST

改めて、ダイヤペットのはたらくクルマたち

DK-5106 ■ 三菱ふそうキャンター清掃車 ■ ダイキャスト・モデル ■ ¥2,940(税込)
DK-5119 ■ アート引越センタートラック ■ ダイキャスト・モデル ■ ¥2,625(税込)
◎株式会社アガツマ Tel.04-7126-6611(お客様相談室) http://www.agatsuma.co.jp

photo:Yoshihiro-HATTORI(服部佳洋)



1965年のデビュー以来、現存するミニカー・ブランドとしては日本最古の歴史を誇る「ダイヤペット」。その半世紀近い歴史の中でレーシングカーから機関車まで様々なミニカーをリリースして来たダイヤペットだが、あくまでもホビー系とは一線を画した「年少者のための玩具」というスタンスから、近年は、はたらくクルマにも力を入れたラインナップとなっているのは、皆さんよくご存知の通り。そんな最新のダイヤペットのキャラクターをよく表しているのが、今回ご紹介する2車種のモデルだ。製品名は「三菱ふそうキャンター清掃車」と「アート引越センター

トラック」であるが、いずれも先代(7代目)のキャンターをベースにしたもの。清掃車の白とブルーの塗装は、どこの自治体の車輛かは特定されていないものの、東京23区で見かける一般的なカラーリング。一方のパネルバンは、見ての通りアート引越センターのコーポレートカラー。いずれのモデルもどこでどうやって働く車輛かが明快であり、年少のファンにとっては何知玩具としての意味合いもあるミニカーと言えるだろう。次世代のクルマ好きを育てるという意味からも、実は大変意義深いダイヤペットの現行ラインナップなのである。

ダイヤペットの弟分、ダイヤロボでもはたらくクルマが充実



ダイヤペットから派生した新シリーズ「ダイヤロボ」のラインナップ第二弾の情報も併せてお伝えしておこう。ダイヤペットの弟分というポジションでおおよそ1/64スケール。ミニカーとしてのリアリティを備えつつロボットに変形するという緻密なギミックが受けて、好調なセールスを記録しているとのことだが、そのラインナップに追加される2車種がこちら。どちらも変形後は人型ロボットの姿となる。児童分と同様で、清掃車とアート引越センタートラックのミニカーであるが、こちらのベース車輛はトヨタ・ダイナとなっている。ダイヤペットとダイヤロボ、大小ついで気軽にコレクションを楽しむのもまた良し。

- DR-0013 トヨタ ダイナ (アート引越センター) ¥619(税込)
- DR-0011 トヨタ ダイナ (ゴミ収集車) ¥619(税込)

11月
発売決定!!

最新情報は公式サイトへ!

ダイヤロボ公式サイト
<http://www.diarobo.jp/>



● DK-5106
● 三菱ふそうキャンター清掃車

● DK-5119
● アート引越センタートラック